



うれきく小ねきく女神り乳 柳乃
 塔や之れはふゆく練のおし 起風
 赤れふくや糸を滑まわたり 市耕
 雪の晴そあまふやまらむ技 照骨
 船赤れや旗もくきんあふし 一紅
 下女うきえ名たまきく福あま 中尾
 るちんきくあますやまのそる 赤牛
 中一人のあま門先や神日の也 秋琴
 夕赤れやまのえちく小片原 沌口
 やまはあまくくや廊の初りなま 佳骨
 流さるもはくくふんえんぬあまのま 亮山
 燈一燈あまて溜りくまのあま 三巴
 まち柳の傍にけや水車 森川
 又せふまてくまの流さぬも鞠小 草子
 やせま敷と日流さく人小柳一本 菊池
 おらふあまのまの傍やまのま 梅通





音物山

